

大阪府における 雨水利用促進の取り組み

大阪府では年間平均

1300mmの雨が降ります。こ

れに府域面積を掛けると約

25億トンになり、これは琵琶湖

の貯水量の約十分の一に相当し

ます。雨は大きな天然資源で

すが、今の都会生活の中ではほ

とんど活用もされず、河川や下

水に流してしまっているのが現

状です。「もったいない」話です。

そこで、平成17年度から大

阪府では、雨水利用の可能性

を考え、水みどり豊かな環境

都市の構築・水循環の再生を

図るため、雨水利用による地

域環境活動推進モデル事業

「おおさかレインボウぶろじえ
くと」*を実施しています。

この事業は雨水タンク等を

製造・販売している企業に無

償で自社製品を提供しても

らい、一般募集した府民モニ

ターにその製品を実際に使っ

てもらい、意見やアイデアを

集積して企業にフィードバッ

クすると同時に、雨水利用を

きっかけとした環境活動を地

域で広げていただくといった

仕組みです。

現在、活動の中心となるN

POが学校や環境市民団体

等と協働で府域16ヶ所に実

践の場を創出し、屋根に降っ

た雨を雨どいで集めて雨水タ

ンク（150～1000ℓ）に

貯え、打ち水や緑化散水、水

遊び、清掃等に使っています。

なお、雨水タンクの水质を分

析しましたが、特に問題はあ

りませんでした。

今後は、更なる活動の輪を

広げるため、教材や事例集に

よる普及啓発の促進をはじ

め、府民やNPOに対する支

援・推進体制の強化など新

たな展開を予定しています。

*「おおさかレインボウぶろじえくと」
レインボウの「レ」は雨、「ボウ」は宝を意味し
ている。「雨を宝」として大切に使うことから、
このように名付けました。

「おおさかレインボウぶろじえくと」



レインボウ(宝)ちゃん



事業イメージ



子どもの環境学習の様子

詳しくは「おおさかレインボウぶろじえくと」
ホームページをご覧ください。

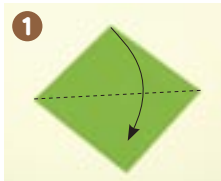
<http://www.epcc.pref.osaka.jp/kanri/jyunkan/usui/reibow.html>

つくってみよう!

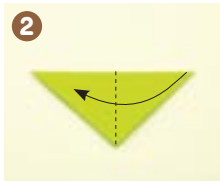
今回の生き物 ▶ かえる

作者：新宮文明

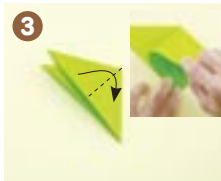
おりがみくらぶ (<http://www.origami-club.com/>) より転載



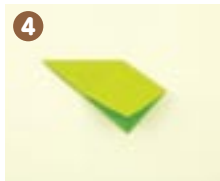
1 半分に折る



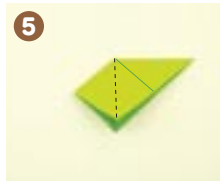
2 半分に折る



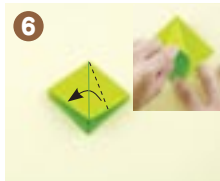
3 ②から袋を開いてつぶす



4 つぶしたところ



5 ④を裏返し、同じように折る



6 三角の袋を作る



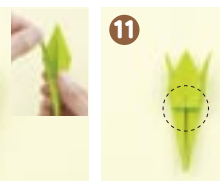
7 他も同じように折る



⑦でできた三角の袋を上
に折り上げ、袋をつぶす
(他も同様に)



真ん中に向けて破線で
折る(裏も同様に)



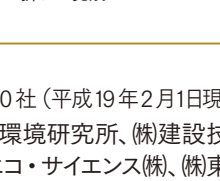
手前側の下半分を上
に折り上げる(左右同様に)



足の部分を外側に向
けて折る



頭部は下向きに折る



手足の形になるように左右同
様に折れば完成

(財)琵琶湖・淀川水質保全機構賛助会員(50音順)

計20社(平成19年2月1日現在)

(株)アクアテルス琵琶湖事業部、いであ(株)、(株)オオバ大阪支店、(株)環境総合テクノス、近畿技術コンサルタンツ(株)、(株)建設環境研究所、(株)建設技術研究所大阪本社、国際航業(株)関西支社、滋賀県下水道保全事業協同組合、(株)修成建設コンサルタント、(株)新洲、帝人エコ・サイエンス(株)、(株)東京建設コンサルタント関西支店、(株)西日本技術コンサルタント、(株)日建設シビル、(株)日水コン、日本工営(株)大阪支店、(株)ニュージェック、パシフィックコンサルタンツ(株)大阪本社、八千代エンジニアリング(株)大阪支店

平成19年4月1日、事務所が移転します。

〒540-6591 大阪市中央区大手前1丁目7番31号

大阪マーチャндаイズ・マート (OMM) ビル13階

TEL.06-6920-3035 FAX.06-6920-3036

ホームページアドレス
<http://www.byq.or.jp/>



財団法人琵琶湖・淀川水質保全機構

Lake Biwa-Yodo River Water Quality Preservation Organization

(財)琵琶湖・淀川水質保全機構は、淀川水系における河川・湖沼の水質浄化技術及びこれに関連する技術に関する研究開発、水質浄化事業の支援等を行うことにより、淀川水系の水質保全に寄与し、もってうおいのある地域社会の形成と関係住民の生活環境の向上に資することを目的としています。

「BY BLUE」とは、琵琶湖(BIWAKO)・淀川(YODOGAWA)を青く(BLUE)美しく、という願いから名付けました。

